

第21回 特別企画展 「歯医者さんのイス大解剖」
ーデンタルチェアはこんなにすごいー

平成 18 年 11 月 12 日(日)より一年間、愛知県歯科医師会館3階、歯の博物館で、第 21 回特別企画展、「歯医者さんのイス大解剖」ーデンタルチェアはこんなにすごいー」を展示しました。

歯医者さんのイスは、もともと歯科医が治療をし易くするために創られました。しかし近年は、患者さんがより安心して快適に治療を受けられるものになってきました。今回の特別企画展は、この歯科用治療椅子の歴史的变化をたどると共に、最新のイスを展示し、その構造と役割をわかりやすく説明します。この展示を通して、皆さんが歯科治療に対して抱いている不安を少しでも和らげ、安心して歯医者さんに受診できる一助にしたいと思います。

第 21 回特別企画展
「歯医者さんのイス大解剖」



展示内容

1. カラーパネル

以下のような5枚のカラーパネルで説明しています。

① プロローグ

治療だけを目的としたイスから患者さんも安心できるチェアへ

② 歯科用チェア・ユニットの変遷

歯科用イスの誕生から現代の最新ユニットまでの変化をたどります

③ チェア・ユニットの構成とその役割

歯科用イスを構成する各部分の名称と役割を展示します

④ 未来のデンタルチェア、エピローグ

あったらいいな、こんなチェア

⑤ 歯科用チェアの背もたれの傾斜角度と診療形態のちがい

座位診療と水平診療のちがいを説明します

2. 実際に体験してみよう



体験1、最新のデンタルチェアに触ってみよう、乗ってみよう
最新のチェアと昭和初期のイスを比べてみよう



体験2、歯医者さんになってむし歯を見つけてみよう
水平診療、座位診療、それぞれが体験できます

3. DVDによるプレゼンテーション

歯科用治療椅子の変遷と、各部分の説明をDVDでわかりやすく説明しています

